みんなで

　　新・のりこえよう通信

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　校長室から

令和　3　年　5月　20日　　NO.2

老舗

老舗。

この漢字、読めるでしょうか。

意味は、「古くから続くお店や企業」ということになるでしょうか。

そこで調べてみました、日本で一番古い老舗を。

驚きました。寺社建設の会社の創業が西暦578年で世界最古。578年はどんな時代だったかといえば、聖徳太子が活躍していた時代です。

日本には、創業100年以上となる老舗は全国で33,069社、業歴1000年以上は7社(2017年時)もあるそうです。

どんな老舗か調べてみても面白いと思います。

堺に鎌倉時代創業の餅屋があります。聞くところによると、豊臣秀吉にも今に受け継がれているお餅を献上したとか。

このお餅を食べるには、直接このお店に行かなければなりません。デパ－トやス－パ－に行っても売っていません。決して支店を出さないのです。

昔、鹿児島の友人が我が家に来た時に、真っ先にこの店に連れて行ってと訴えてきました。かき氷の上にこのお餅を載せて食べるのが、夏の一番の楽しみという親戚もいました。

以前に伺った話。支店などを出すと代々受け継がれてきた味が落ちる。せっかく楽しみにやって来てくれたお客さんをがっかりさせてはいけない。……そんな話を聞きました。

「金儲け」が第一主義になって久しい時代に老舗の本質を知った気がしました。